



S-GAPに取り組んでみませんか？

「S-GAP」って何？

GAPとは、「良い(Good)、農業の(Agricultural)、実践(Practice)」となります。良い農業とは、食べる人や作る人の安全と生活環境の安全に配慮した持続可能な農業のことです。埼玉県では、GAPをさらに普及するため、独自にマニュアルを策定し、これをS-GAP(埼玉スマートGAP)として、「埼玉県農業生産安全確認運動」を展開しています。

【お問合せ】 地域支援担当 048-737-2134



▲有限会社神扇農業機械化センターの皆様



▲S-GAP講習会の様子

S-GAPで農業経営のリスク改善
S-GAPを活用すると農作業や経営管理に潜むリスクや課題を把握・改善することが出来ます。例えば、危険を伴う作業とその回避法をあらかじめ把握していれば、万が一の事故防止に役立ちます。
当センターで配布しているS-GAPガイドブックでは、リスクや課題を把握・改善するためのポイントや例を分かりやすくまとめられています。ガイドブックを参考に御自分の農場を確認してみましよう。
実践農場第2号誕生
S-GAPに取り組む農場を県の農場評価員が訪問し、評価する「S-GAP農場評価」を行っています。
幸手市神扇の有限会社神扇農業機械化センター(代表取締役 船川由孝)が、平成30年3月に「S-GAP農場評価」に基づくS-GAP実践農場の当センター管内第2号となりました。

S-GAP講習会開催
S-GAPについて広く知っていただくため、当センターでは各地域で講習会を開催しています。
今年度は、これまでに生産者組織や直売所など7つの組織等を対象にして、S-GAPの基本的な考え方や具体的な取組みを御紹介しました。
多くの生産者がS-GAPを実践していくことで、消費者や生産者の安全・安心につながります。
S-GAPをもっと知りたい
S-GAPに興味がある方、講習会の開催を御希望の方は、上記の問合せ先に御連絡ください。
また、当センター農業支援部の職員が、地域を巡回しております。S-GAPに沿った農場の改善支援も行ってまいりますので、お気軽に御相談ください。



埼玉県農業大学校 学生募集！

埼玉県農業大学校では、平成31年度の学生募集を行います。入学願書は同校ホームページ又は農林振興センターで入手できます。
農業大学校は、農家であるしにかかわらず、県内で農業に従事する意欲があれば入学できます。高等学校等卒業(見込み含む)などの要件を満たしていれば、年齢制限はありません。
受験を希望される方は、出願期間中に願書類を農業大学校あてに郵送又は持参(土・日・祝日を除く)してください。

【お問合せ】
新規就農・法人化担当
☎048-737-6311



入試日程等

学科(専攻名)	入試区分	出願期間	試験日	合格発表	試験方法
野菜 水田複合 花植木 酪農 短期農業 (短期野菜)	推薦入試	H30.10.1(月)～10.12(金)	H30.10.26(金)	H30.11.6(火)	小論文、面接
	一般入試	前期 H30.11.7(水)～11.16(金)	H30.11.30(金)	H30.12.11(火)	国語、数学Ⅰ、 小論文、面接 (短期農業は小論文 と面接のみ)
後期 H31.1.4(金)～1.15(火)		H31.1.22(火)	H31.1.30(水)		
短期農業 (有機農業)	一般入試	前期 H30.11.7(水)～11.16(金)	H30.11.30(金)	H30.12.11(火)	小論文、面接
		後期 H31.1.4(金)～1.15(火)	H31.1.22(火)	H31.1.30(水)	

※規定の定員を満たした学科・専攻については、一般入試後期を実施しない場合があります。

募集人員

学科	修業期間	専攻	募集人員	計
野菜	2年 (2年課程)	施設栽培・露地栽培	30人	90人
水田複合		水田複合	5人	
花植木		花き・植木造園	15人	
酪農		酪農	5人	
短期農業	1年 (1年課程)	短期野菜	35人	
		有機農業		